

専任教員の教育・研究業績

所属 体育学部	職名 准教授	氏名 中村 健	大学院における研究 指導担当資格の有無	無		
I 教育活動						
教育実践上の主な業績		年月日 (期間)	概 要			
1 教育内容・方法の工夫 (授業評価等を含む)						
「英語I-A」「英語I-B」の下位クラスに関して、学習支援室と連携した授業運営		2011年4月－現在	学習支援室と連携して、学生が授業内テストの再試験やその準備学習を常に行えるようにした。			
2 作成した教科書、教材、参考書						
『大阪体育大学 基礎教育科目教科書叢書3 大阪体育大学・英語I-Aテキスト』		2012年4月				
『大阪体育大学 基礎教育科目教科書叢書3 大阪体育大学・英語I-Bテキスト』		2012年9月				
3 教育方法・教育実践に関する発表、講演等						
「附属高校からの内部進学生に対する入学前指導の試み」		2012年3月19日	日本リメディアル教育学会 第4回関西支部大会 (大阪体育大学)			
4 その他教育活動上特記すべき事項						
昼休み英語講座		2011年4月－現在	学習支援室と連携して、昼休みに、英語の補習授業を実施している。			
II 研究活動						
著書 (共著・分担執筆)						
題目/書名	著者/編者	初(始)頁～終頁	発行所	発行地	発行年月	
『陸棲動物と水棲動物ではどちらがより賢いか』訳・解説/ブルタルコス『モリア12』所収	共訳：三浦要・中村健・和田利博	159頁-249頁、304-309、340-356	京都大学学術出版会		平成30年3月	
原著論文 (審査機関を有する学術誌に掲載の論文に限る。学会抄録等は含めない。)						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
"This" and "Such" in the Receptacle Passage of Plato's Timaeus	Takeshi Nakamura	Archiv für Geschichte der Philosophie	Volume 104 (Issue 2)	Forthcoming	2022	
プラトン『ティマイオス』における天体の運動について	中村健	『ギリシャ哲学セミナー』論集	12	1頁～17頁	平成27年3月	
総説						
題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月	
その他 (「症例報告」、「実践報告」、「研究ノート」等区分を記入)						
区分	題名	著者	誌名	巻	初(始)頁～終頁	発行年月
学会発表 (「国際学会」、「国内学会 (一般演題、シンポジウム、課題研究、講演等)」、「研究会」等区分を記入)						
区分	年月	学会名	演題名	場所	発表者名	
国内(一般演題)	令和元年5月	第78回日本哲学会大会	ブルタルコスにおける動物の徳倫理：徳理論における「プロアイレシス」の概念	首都大学東京	中村健	
国内(一般演題)	平成29年10月	関西哲学会第70回大会	ブルタルコスの動物関連著作における徳性の役割について	大阪体育大学	中村健	
国際	平成29年2月	11th London Ancient Science Conference	Socrates' Second Voyage and Timaeus' Receptacle Theory	University College London	中村健	
国際	平成27年2月	9th London Ancient Science Conference	The Role of Observation in Plato's Method of Astronomy	University College London	中村健	
科学研究費等の取得状況						
科学研究費/その他の助成金/外部資金						
区分	種類	題目	代表・分担の別	期間	助成額 (期間内の総額)	
特許						
特許名称	発明者/出願人	出願日/出願番号	公開番号	取得した場合 →	公告・特許番号	国
III 加入学会および社会における活動						
期 間		内 容				
加入学会						
平成10年4月－現在		古代哲学会				
平成10年4月－現在		西洋古典学会				
社会的活動						

IV 管理活動				
期 間		内 容		
委員会活動				
特別プロジェクト活動				
V クラブ活動の指導業績				
1. 指導クラブ名	軟式野球 部	2. 役職	2011～ 部長	3. 部員数 人
4. 現場指導の頻度	⑤ ① ほぼ毎日 ② 週3日 ③ 週1日 ④ 現場指導はしていないが、計画や内容の指導 ⑤ 全く関与していない			
5. 合宿指導	年間合宿回数：	回	延べ日数：	日
6. クラブの競技力向上への取り組み	④	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
7. クラブの教育及び部員の学習への取り組み	④	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
8. 部員の就職指導への取り組み	④	①積極的に取組んでいる ②ある程度取組んでいる ③あまり取組んでいない ④全く取組んでいない		
9. 年間の引率公式大会名	大会名	期 間	場 所	
10. クラブ戦績 (全日本選手権8位以上、関西選手権4位以上、関西1部リーグ3位以上の団体・個人の戦績を記入して下さい。)				
開催期間	大会名	成 績	場 所	
VI 賞罰 (職務に関する賞罰)				
年 月	受賞等機関名	内 容		備 考